

令和7年7月3日

保護者様

小城市立岩松小学校
校長 真子 靖弘

学校教育活動における熱中症対策について(お知らせ)

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、連日の厳しい暑さにより、登下校時や学校生活中の熱中症が懸念される時期となつてまいりました。本校では、エアコンを活用し、暑さへの対策を講じておりますが、保護者の皆様におかれましても、下記の取組につきましてご理解とご協力をお願いいたします。

記

熱中症予防のための取組について

(1) 帽子の着用

強い日差しから頭を守るためにも、登下校や外出の際は必ず帽子を着用するようにしてください。

(2) 登下校時の日傘の使用

登下校時、日差しが強い日には日傘を使用していただいて構いません。

(3) こまめな水分補給

学校では、こまめな水分補給を促しています。水筒の中身を多めにする、またはスポーツドリンクを持参するなど、水分補給が十分にできるようご準備ください。ペットボトルを持参される場合は、衛生面を考慮し、その日の朝に封を切ったもののみを持たせください。水筒やペットボトルには、他の児童との取り違えを防ぐためにカバーなどの見える部分に記名をお願いいたします。また、学校の水道は、学校薬剤師の指導の下、衛生面の安全が確認されているので、飲料水として適しています。

※スポーツドリンクの飲用による糖分の過剰摂取が懸念されます。スポーツドリンクについての利用の判断はご家庭にお任せします。

小学生が1日に摂取してよい砂糖の量は1日20グラムです。スポーツドリンク1本(500ml)には20～30グラムの砂糖が使われており、継続的な飲用により糖尿病のリスクが高まる可能性があります。

裏面もあります。

(4) ネッククーラーの活用

登下校時に限り、冷感タオルや首元を冷やすアイテムの使用も認めております。学校では、服や持ち物が濡れるのを防ぐため、保管袋に入れ、ランドセルで保管するようにしてください。

(5) 塩分タブレット・塩分チャージの活用

塩分補給のため、「塩分チャージタブレット」などの熱中症対策用タブレットの持参を認めています。学校では以下のように指導します。

- ① 熱中症が心配な人は、塩分タブレットを持参する。
- ② 必要な分(2つまで)を持参する。交換したりあげたりしない。
- ③ 朝の会、帰りの会において、担任の指示のもと食べる。登下校中に食べない。
- ④ 各自ランドセルで保管し、ごみは必ず持ち帰る。
- ⑤ 塩分タブレットは、透明のジッパー付き袋等に入れて、個人で管理できるようにしてください。

児童一人ひとりが健康で安全に過ごせるよう、ご家庭でのご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

また、熱中症を防ぐためには、自分の体調の変化に気づき、「無理をしない」「困ったらすぐに大人に伝える」といった判断ができることも大切です。学校でも指導を行ってまいります。ご家庭でもお声かけいただけますと幸いです。